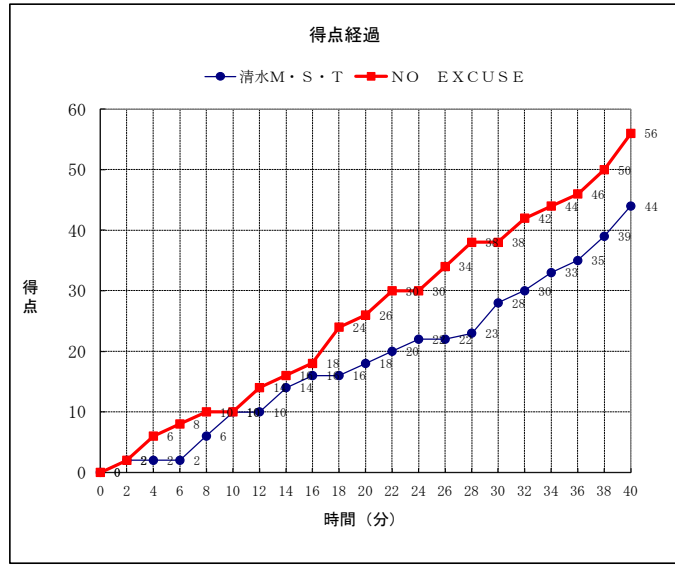


内閣総理大臣杯争奪
第42回日本車椅子バスケットボール選手権大会
個人トータル表

2014年5月17日 11時20分開始																	
東京体育館 C - 1																	
1 回戦																	
清水M・S・T 44 (近 畿) ◎ NO EXCUSE 56 (東 京)																	
10	1クォーター	10													10		
8	2クォーター	16													16		
10	3クォーター	12													12		
16	4クォーター	18													18		
番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
* 4	向山 佳宏 (2.5)	2	0	1	0	-	-	1	* 4	安 直樹 (4)	22	0	10	2	-	-	0
5	川西 恵三 (2)	-	-	-	-	-	-	-	* 5	佐藤 大輔 (2)	2	0	1	0	-	-	2
6	井上 順 (2)	1	0	0	1	-	-	2	6	石井 康二 (2.5)	-	-	-	-	-	-	-
* 7	植田 真悟 (2)	8	0	4	0	-	-	2	7	寺田 正晴 (3)	-	-	-	-	-	-	-
* 10	佐野 裕明 (4)	8	0	3	2	-	-	3	8	大嶋 義昭 (1)	2	0	1	0	-	-	3
* 11	西川 雅敏 (3)	12	0	6	0	-	-	3	9	大曾根 佳太 (4.5)	-	-	-	-	-	-	1
* 12	福井 俊一 (2.5)	2	0	1	0	-	-	-	10	菊池 隆朗 (1)	-	-	-	-	-	-	-
13	是友 京介 (3)	11	1	4	0	-	-	4	* 11	森 紀之 (1.5)	10	0	4	2	-	-	3
14	柏村 洋平 (1)	-	-	-	-	-	-	-	* 12	菅澤 隆雄 (4.5)	16	0	8	0	-	-	1
15	戸田 学 (3)	-	-	-	-	-	-	-	* 13	湯浅 剛 (1.5)	4	0	2	0	-	-	4
17	松田 日出男 (3)	-	-	-	-	-	-	-	14	田仲 幸生 (1.5)	-	-	-	-	-	-	-
18	川原 義光 (1)	-	-	-	-	-	-	-	15	田中 聖一 (2)	0	0	0	0	-	-	2
19	武田 茂 (1.5)	-	-	-	-	-	-	-	16	村上 慶太 (1)	-	-	-	-	-	-	-
21	黒木 新吾 (4)	0	0	0	0	-	-	0	18	西岡 尚輝 (1)	-	-	-	-	-	-	-
									19	八木沼 辰弥 (3)	-	-	-	-	-	-	-
監督	小林 宏								HC	及川 晋平							
HC	戸田 学								AC	中井 健豪							
AC	龍田 章一								マネージャー	杉山 美穂							
マネージャー	佐野 香織								マネージャー	相川 恵里							
マネージャー	井上 元太郎								マネージャー	永山 彩夢							
トレーナー	梅沢 亜矢								トレーナー	山下 正信							
合 計		44	1	19	3	0	0	15	合 計		56	0	26	4	0	0	16
主審： 菅野英輔 副審： 清宮太郎 副審： 堤宏二																	



〔戦評〕

NOEXボールでスタートするがターンオーバーで清水ボールになり11番がショットを放ち外れるが10番がリバウンドからシュート、カウント1スローを獲得しフリースローは外れるがゲームが動き出す。

NOEXも12番のシュートで応戦し4番・13番と連続で得点を重ねる。

清水は、11番が果敢にリングを狙うがリングに嫌われ流れを掴めない清水は13番を投入しアウトサイド・インサイドとシュートチャンスを作るがインサイドの高さのプレッシャーからなかなか点が繋がらないが13番のゲームコントロールで自ら点を決め10-10で1Q終了。

第2Q・NOEXのバックピックからの攻めで11番・4番の連続ゴールでゲームスタート清水も13番のボールコントロールから7番にシュートチャンスを作る、NOEXは12番のスピードからファーストブレイクでシュートを決める。

清水は2：2からNOEXはバックピックからゲームを組み立てる。

NOEXはアウトサイド、インサイド共に強いプレッシャーで清水のシュート確率を下げNOEXはアウトナンバーからフリーのシュートチャンスを作り出し前半は18：26でNOEXリードで折り返す。

第3Q・NOEX13番のシュートでスタートしボールサイド・オフサイドのバランスを取りながらシュートに繋げ清水は11番の連続ゴールで応戦する。

NOEXは11番がディフェンスでボールマンプレッシャーをかけ清水のシュートを打たせずディフェンスリバウンドから早い展開に持ち込み4番の連続ゴールで突き放す。

たまた清水はタイムアウトを取り11番がシュートを決める。清水のディフェンスも機能し24秒ギリギリのシュートを打たせディフェンスリバウンドからブレイクに繋げ応戦する。

第4Q・清水は3Q終了時のようにディフェンスのポジションチェンジがうまく行き早い展開で12番がシュートを決める。ディフェンスはうまく機能するがNOEXの4番が苦しみながらも点数を決め流れを離さない。

清水は13番のボールコントロールでシュートに繋げるが決め切れず流れを掴めない。

一方、NOEXも清水の激しいディフェンスの中シュートを決め切れず前半のシュート確率の差で優勢にゲームを動かす。残り1分49秒で清水39点NOEX50点で清水はファールゲームに持ち込むNOEX11番がファールを受けるがしっかりと2本シュートを決め追い付かせず44：56でNOEXが勝利。

(担当：三村/増淵/大森)